

項目	内容
名称	プラチナナノコロイド、白金ナノコロイド [英]Colloidal platinum [学名]-
概要	<p>プラチナナノコロイドとは、白金を粒径2 nm程度にし、ポリアクリル酸ナトリウムなどのポリマー（重合体）でコーティングしたものが該当するようである。食品添加物として収載されているものは通常の白金であり、主な用途は製造用剤とされている。白金（プラチナ）ナノコロイドは、白金とは体内動態と作用が異なる可能性があり、医薬品の白金製剤（シスプラチン（抗がん剤））とも構造が異なる。</p>
法規・制度	<p>■ 食薬区分 「専ら医薬品として使用される成分本質（原材料）」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」にも該当しない。</p> <p>■ 食品添加物 ・ 既存添加物：製造用剤</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	-
分析法	-
有効性	
ヒ 循環器・ ト 呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。

での評価	消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
	糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (101) 国立医薬品食品衛生研究所 環境保健クライテリア日本語抄録 https://www.nihs.go.jp/hse/ehc/ (91) RTECS:Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (103) Casarett & Doull's Toxicology 6th ed. The Basic Science of Poisons キャサレット&ドール トキシコロジー 初版 サイエントリスト社 仮家公夫ら監訳 (2007116251) FRAGRANCE J. 2006;34(11):90-94. (2008155652) 薬理と治療. 2007;35(12):1227-40. (106) WHO Regional Office for Europe,2000 (PMID:17516233) Free Radic Res. 2007 Jun;41(6):615-26.	